

エコノみえ

メルマガで知名度↑

エコジオ工法PR強化へ

松阪の協会

小さく砕いた自然石で地盤を強化するエコジオ工法の発祥地、松阪市で、エコジオ工法協会(同市)の総会が二日開かれた。工法普及のため、本年度、新たにメールマガジンを始め、ホームページを改

良して一般消費者や土木業者向けの広報を強化することを決めた。総会には全国の会員業者のうち約五十人が出席した。エコジオ工

法は、自然石を使うため、ほとんど劣化しない。既存工法で使うセメントやくいと比べ環境に影響を与えず土地の価値を下げない。ただ、知名度が低いのが最大のネック。専用機材を使うため業者にとっては四千万円の初期投資が必要で施工業者がまだ少ない。土木会



会長があいさつしたエコジオ工法協会の総会=2日、松阪市のフレックスホテルで

社、尾鍋組(同市飯高町宮前)が三重大と開発し、二〇一〇年度に協会の発足した。会員は青森から宮崎まで四十四社。一六年度の施工件数は二千三百七十二件で、累計六千件を超える。(松村裕子)